

抵当権設定登記承諾書

原因 年 月 日納税(換価)の猶予にかかる 年度 税(地方税に関する法律の定めによる延滞金を含む。)について 年 月 日抵当権設定契約

債権額 金 円

納税者 住(居)所
氏名

下記物件に上記の抵当権設定の登記をすることを承諾します。

年 月 日

設定者 住(居)所
氏名

上記の担保提供に同意します。

福岡市(区)長 様

不動産の表示

別紙目録のとおり

名称	用途	関係法令	理由	教示
抵当権設定登記承諾書	提出用	地方税法16ほか		

【記載方法】

○抵当権設定登記承諾書

1 「抵当権設定登記承諾書」は、不動産について抵当権設定登記を囑託する場合の添付書類として使用します。

2 「原因」欄の納税(換価)の猶予の日付は、「納税の猶予許可(換価の猶予)通知書」に記載した年月日を記載します。猶予をした市税が2以上ある場合には、年度又は税目の異なるものごとに「○年度○税」と記載してください。

(注) 抵当権設定契約の日付は、納税(換価)の猶予の日付と同一又は新しい日付となりますのでご注意ください。

3 「債権額」欄は、猶予した市税の額と猶予期限までに確定すると見込まれる延滞金の額との合計額を記載してください。

4 「設定者」欄は、原則として設定者本人が自署し、印鑑登録済の印章を押印してください。

5 「不動産の表示」欄は、登記簿上の不動産の表示を記載してください。

6 抵当権の目的が立木である場合には、「施業方法」に関する書類を添付してください。